

姫路大橋補修工事において 自治体職員、整備局若手職員の現場研修会を開催

—姫路河川国道事務所—

国道2号姫路バイパスの市川に架かる“姫路大橋”(鋼橋)の主桁溶接部では、多数の疲労亀裂が発生しています。疲労亀裂は、橋梁の安全性に大きく関わる損傷であり、近年、同様の損傷が他の橋梁でも多く見られます。

今回、兵庫県自治体職員及び近畿地方整備局若手職員等を対象に、疲労亀裂に対する対策等についての現場研修会を開催しました。

現場研修会の概要

日時：平成30年11月15・16日 14:00~16:00

場所：一般国道2号姫路バイパス 姫路大橋

参加者：15日【整備局 西部ブロック若手職員他】 4名

【整備局 橋梁入会者会議職員他】 9名

16日【兵庫県道路メンテナンス会議自治体職員他】 22名

講師：姫路河川国道尾下副所長、ショーボンド建設(株)

内容：姫路大橋の疲労亀裂についての経緯、現状と対策工の説明。

橋梁補修工事における施工方法、施工手順の説明。

現場位置図



現場研修会の状況

現場説明は資料とパネル写真、供試体にて説明



【11月15日 補修工法の供試体説明状況】



【疲労亀裂 磁粉探傷試験及び亀裂除去工説明状況】



【11月16日 資料説明状況】



【コンクリート補修工説明状況】

主な感想

- ・ 普段見る事のできない磁粉探傷試験や補修状況を見学でき、いい経験となった。
- ・ 市町村でも活用できる良い見学会であった。
- ・ 初歩的な質問にも丁寧に回答して頂けた。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所

道路管理第二課

姫路第二維持出張所

〒670-0947 兵庫県姫路市北条1-250 Tel:(079)282-8512

